

2018年1月クルディスタン報告書

日本クルド友好協会



南クルディスタン(イラク北東部クルディスタン地域)



1月は昨年9月25日以来続いてきたイラクとクルディスタン地域との緊張緩和と制裁解除の動きが見られた。2日、[クルディスタン地域政府\(KRG¹\)](#)は、[イラク中央政府へ国境の管理権を引き渡すことを拒否](#)した。KRG 報道官サフィーン・ディヤジーは、共同管理ならともかくとして一方的な権限の放棄は拒否した。ディヤジーは対話の重要性を強調した。KRG は和解に先立って権限を委譲させようとするイラク中央政府の試みにくぎを刺した。当時トルコ、イランとの国境は実質的には開放されていた。クルド問題を抱えるトルコ、イランから懲罰的な国境封鎖措置を受けた。しかし、

1 クルディスタン地域政府の英語名、Kurdistan Regional Government)の略称。クルド語では、Hikûmeta(政府) Herêma(地域) Kurdistanê。参照：[クルディスタン地域政府大統領府公式サイト](#)

KRG が国境管理をする限り、非公式の物資の往来は続けることができる。イラク中央政府がこれを管轄することになれば、クルディスタン地域を完全に経済封鎖することができる。イラク中央政府はこれを機に、クルディスタン地域が獲得した権利を湾岸戦争以前の状態まで押し戻そうとしているとも見れる。同日、[イラン当局は正式に国境の開放を宣言](#)した。イランとイラク・クルディスタン地域の間には、3 つの国境ポイントがある。ヘウレルに近いほうでは未だ封鎖されたままであった。3 日、[KRG はクルディスタン地域の公務員の給料運配問題について交渉するため、バグダッドへ代表団を派遣](#)した。代表団は KRG 保健・教育省の大臣以下高官で構成されていた。アバディは週の定例記者会見において、公務員給料の運配の理由を「事務作業上の問題」と説明した。

15 日、[ヘウレル²国際空港によると KRG とイラク中央政府はヘウレル、スレイマニの空港再開で合意](#)した。イラク中央政府がクルディスタン地域の独立を問う住民投票の実施に対する報復措置として地域の空港からの国際線利用を禁じた後も、バグダッドを経由することで海外に出ることは可能であったものの、今まで直接地域から国際線を利用できたことを考えると不便極まりなかった。この発表後もヘウレルでは、国際線が利用できないままであり、ヘウレルとスレイマニの離間を考えているとも見える。

16 日、[アメリカのカリフォルニア州に本社をおくシェブロンは、クルディスタン地域における原油の採掘を再開すると発表した](#)。同社は昨年 9 月 25 日の住民投票に伴う混乱によって、一時的に操業を停止していた。KRG と中央政府の紛争によって自国の石油会社の操業に支障が出ることから、クルディスタン地域を支援してきた欧米各国は独立への動きに反対してきた。9 日には、ノルウェーの石油会社 [DNO インターナショナルは、ペシュカビル油田において新たな埋蔵石油を発見したとリリースで発表](#)した。

2 Hêwler 「エルビル(アルビール)」のクルド名。

トルコ政府に激震が走る事件が起きた。トルコ政府が国家最大の敵とみなすクルディスタン労働者党(PKK³)が、トルコ中央情報機構(MiT)のエージェントと称する男性二人の映像を公開したのである。彼らが持っていた公的文書によると、アイディン・グネル(写真左)とエルハン・ペクジェティン(写真右)とのことである。エルハンにはエルドアンとも懇意の中と言われる男であり、政権中枢の情報漏洩した形になる。彼らの任務は PKK の幹部を暗殺することだと供述した。



彼らは、MiT がトルコ国内外で行っている非合法活動の実態や手法について明らかにしている。IS にトルコ国内の施設を提供してきたことについても述べている。映像の中で、男はクルド人の協力者がいたことを明かしている。スレイマニには、PKK の地域代表事務所、北シリアを実行支配する民主統一党(PYD⁴)のイラク代表事務所もある。こういった KRG を主導するクルディスタン民主党(KDP⁵)支配地域では活動できない勢力を保護することが、クルディスタン愛国者連盟(PUK⁶)の支持を支えてきた。PUK はこの問題についてしかるべき調査と説明が求められる。

3 クルディスタン労働者党のクルド語、Partîya(党) Karkerên(労働者) Kurdistanê(クルディスタン)の略。

4 民主統一党のクルド語、Partîya(党) Yekîtiya(統一) Demokrat(民主)の略。

5 クルディスタン民主党の英語、Kurdistan Democratic Party の略。クルド語では、Partîya(党) Demokrata(民主) Kurdistanê(クルディスタン)の略である PDK が使われる。

6 クルディスタン愛国者連盟の英語、Patriotic Union of Kurdistan の略称。クルド語では、Yekîtiya(統一)(民族主義者) Kurdistan(クルディスタン)。

ロジャバ(西クルディスタン、北シリア)

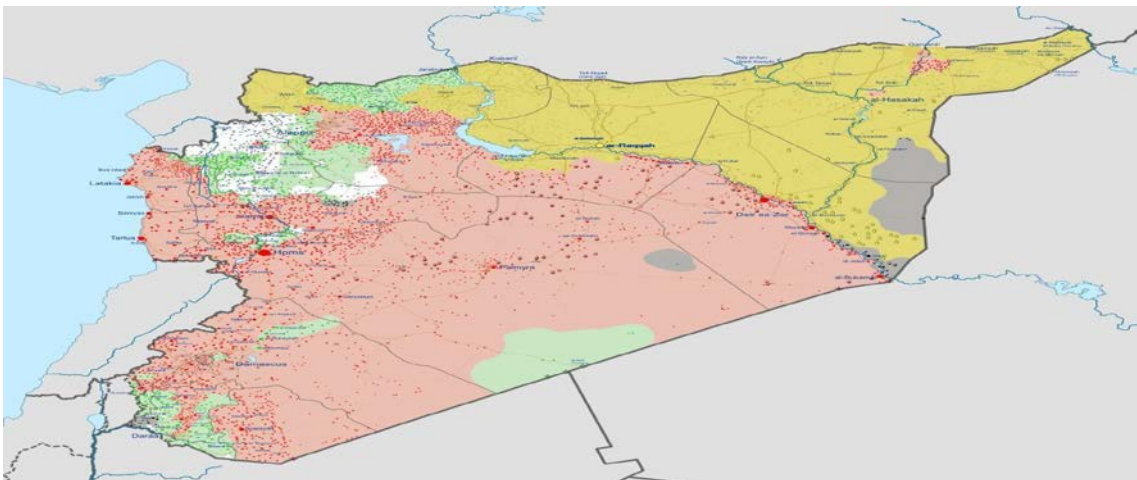


元旦、[アメリカ国防長官ジェームズ・マティスは、シリア・アラブ軍、イランが支援する民兵によるいかなる敵対的行動から、クルド人主体のシリア民主軍\(SDF\)を防衛するとの声明を発表した。](#)シリア東部デリゾールでは、昨年9月以来 SDF による IS 掃討作戦「ジャジーラの嵐」が発動され、シリア・アラブ軍、ヒズボラ、祖国防衛隊といったアサド政権側勢力と、丁度ユーフラテス川をはさんで勢力圏を分け合う形勢となっていた。また、油田、ガス田の大半を SDF が制圧したことで、アサド政権側との緊張も高まっていた。アメリカ軍機がアサド政権側陣地を「誤爆」し、多数の死傷者が発生した。大方の見立てでは、アサド政権への間接的な警告である。ユーゴ紛争時中国大使館を「誤爆」したのと同じ手法ということである。アメリカは以前よりデリゾールにおいて「新シリア軍」を名乗る反体制派勢力を支援し、IS とアサド政権との戦いに従事させていた。SDF が 2106 年からデリゾール方面でも IS の掃討を開始すると、アメリカはデリゾールのユーフラテス川東岸をクルド勢力が支配下に置くことを目指した。クルド側も、アサド政権より先に天然資源豊かでイラク中央政府支配地との国境を接する戦略的要地

を奪取すべく動いた。アメリカはロジャバに民間大使を派遣し、戦火によって荒廃した街々の復興と新たな治安維持部隊の設立を目指すことも明らかにしている。新たな治安維持部隊は、アメリカの重火器で武装し名称も「シリア民主軍」から「北シリア防衛軍」に変える予定である。

16日、[レバノンの新聞アディヤルが報じたところによると、アメリカは北シリアに大規模な秘密の空軍基地を設立](#)していた。

もはやシリア・アラブ共和国領土の30%を支配するクルド勢力の戦後の地位は、アメリカの承認と支援のみならず、シリア内戦勝利が見込まれるアサド政権の承認も現実になりつつある。



黄：クルド 赤：アサド政権 緑：反体制派勢力 黒：IS 出展：Wikipedia

昨年9月26日には、[アサド政権外相ワリード・アル＝ムアツリムは、内戦終結後にクルド人の大幅な自治を認める可能性について言及](#)した。アサド政権はシリア内戦を外国勢力によるシリアに対する陰謀と見ている。そして、その陰謀を主導する最大の国がトルコであると考えている。トルコと激しく敵対するPYDは、トルコの傭兵と化している反体制派グループと戦うことで、アサド政権の代わりに祖国防衛をしている。PKKのシリア支部とトルコは主張しているが、かつてPKKを匿ったことのあるシリアにとっては何の問題もない。アサド政権側は軍事的にもクルド人の北シリア支配を認めざるを得ない状況にある。アサド政権は反体制派勢力支配地を奪還する際、兵糧攻めと現地有力者との交渉により反体制派戦闘員を追い出しアサド政権側の兵を置いてきた。そのため通

常軍を削減し祖国防衛隊のような民兵隊を拡充してきた。幅広く兵力を分散しかつそれを移動できない状況下で、団結し士気も高いクルド勢力と新たな戦端を開くのはあまりにリスクが大きい。さらに PYD の壊滅をもくろむトルコの力を借りるなどしたら、それこそ北シリアのトルコ領化という最悪の事態になる。

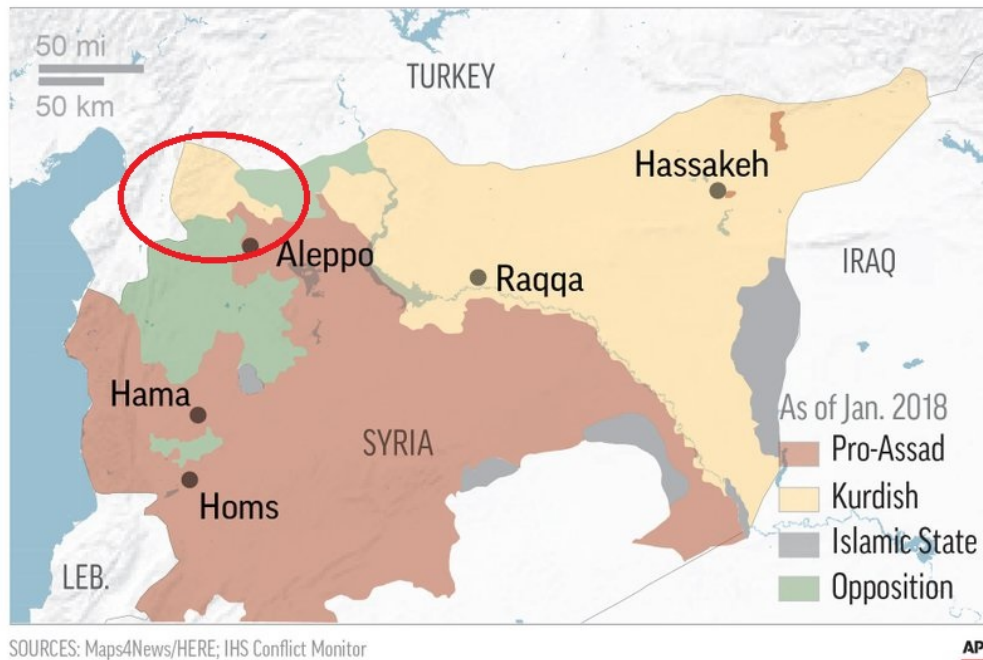
北シリアの現状固定化はトルコの最も恐れるところである。9 日、[トルコ大統領エルドアンはクルド人が支配する北シリアに侵攻する用意があると発言](#)した。エルドアンは、2016 年 7 月に発動され昨年 2 月に一度は終結が宣言された「ユーフラテスの盾」を「完了」させると発言した。今度の侵攻計画で目標になるのは、孤立しているアフリン地区とユーフラテス川西岸の要衝マンビジュとのことである。YPG の軍事力強化を支えるアメリカへこれまで同様軍事支援に抗議し中止を強く要請した。同日、[トルコ国防相フィクリ・イシュクは、アメリカによるシリアのクルド人への武器支援の割をトルコが食わされていると発言](#)した。10 日、[トルコはアンカラ駐在のアメリカ大使フィリップ・コスネットを召喚し、北シリアのクルド人への武器支援について抗議](#)した。

14 日、[トルコ政府高官はロイターに対し、アメリカがクルド人主体の「国境警備隊」を設立しようとしていることについてトルコ側の憂慮を伝えた](#)。



シ

23 日、[トルコはついに北シリアへの軍事侵攻に踏み切った](#)。北シリア連邦を構成するカントンのうち、反体制派勢力支配地域、アサド政権支配地域、トルコ領に囲まれ孤立したアフリン地区へ4方向から軍部隊と傘下勢力を中心部へ向けて進軍させた。作戦名はトルコ国境地帯から「テロリズム」を一掃し平和をもたらすという表向きのから「オリーブの枝」と名付けられた。



24 日、トルコ外相チャブシオールは、フランス 24 に対し[今回の作戦終了後にマンビジュ攻略作戦を検討](#)していることについて述べた。

北シリアに展開するシリア反体制派勢力は、ますますトルコの傭兵としての本性を現している。トルコ軍の動きに呼応して傘下のシリア反体制派勢力もアフリン攻略へ向け軍事行動を起こした。



トルコ軍の指揮下で部隊を集結させる反体制派勢力「シヤーム軍団」

トルコ軍の侵攻と合わせて作戦の動向を伝える反体制派系メディアが作られた。



反体制派勢力が「オリーブの枝」に参加するを主張するテレビ

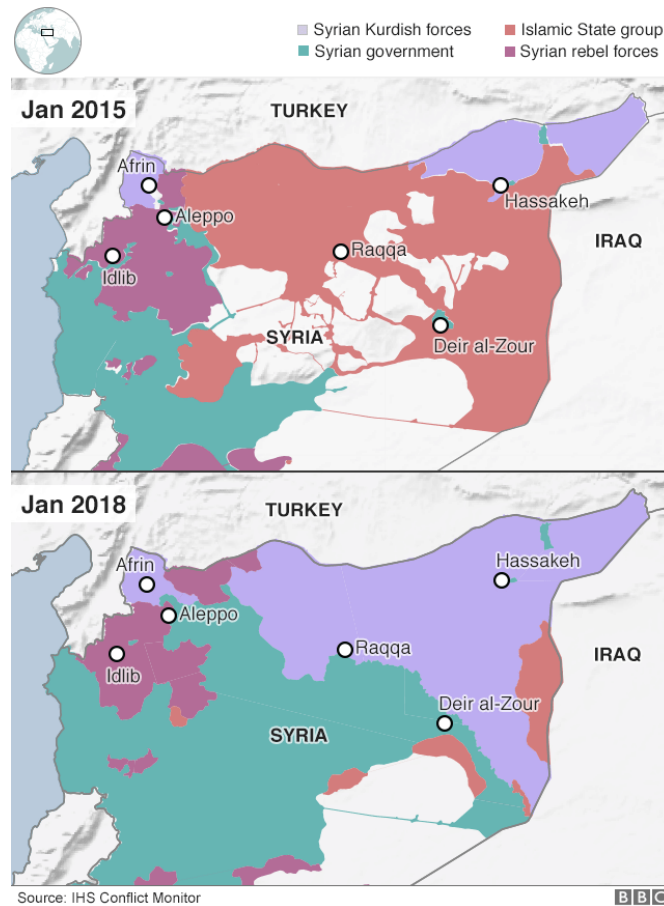
シリア反体制派勢力は、2016年7月のトルコ軍による北シリア侵攻作戦にも投入され、クルド人と戦闘を繰り広げてきた。多くのクルド人が、「自由シリア軍」を標榜しているシリア反体制派勢力の実態は「トルコ傭兵軍」ではないかと反発している。反体制派はアサド政権側について戦っているのは、シリア人ではなくレバノン人、イラン人、アフガン人といった外国人だと繰り返し宣伝してきた。

アサド政権退陣のためではなくトルコの利害のために戦う姿勢は、反体制派の正統性に大きな傷をつけることになる。

欧米諸国はトルコの侵略行為に「憂慮」を表明したものの、止めさせるために積極的な行動に出ることはなかった。24日、[アメリカ大統領トランプはエルドアンと電話会談を行い、アメリカ軍部隊との衝突を避けるよう警告](#)した。25日、イギリスはトルコ軍によるシリア侵攻に対して深い憂慮を表明した。同日、ドイツ政府はクルド人への攻撃にドイツ製戦車が投入されていることから、[それら戦車の性能向上のための措置を凍結すると発表](#)した。トルコ軍は昨年2月のバブ攻略戦においてISの対戦車ミサイル攻撃によって多数の戦車を撃破された苦い経験がある。山がちなアフリンでは対戦車ミサイルのリスクはより大きい。28日、[有志連合司令部はマンビジュからアメリカ軍部隊を撤退する意思がないことを発表](#)した。有志連合報道官ライアン・ディロンは、[マンビジュにアメリカ軍が駐屯し続けることが、事態の悪化を避けることにつながると述べた](#)。アメリカは少なくとも自軍が展開する地域では、トルコ軍の脅威からクルド人を守ることを再確認した。

アサド政権は、トルコ軍の主権侵害にこれまで怒りを募らせてきたが、その後ろ盾のロシアは同盟国の防衛より。トルコ軍の侵攻に先立つ19日、[ロシア軍は密かにアフリンのアレッポ北部の基地から部隊を撤退](#)させた。20日、[ロシアは、トルコ軍によるアフリンへの空爆を黙認](#)した。ロシアはイラン、トルコと共に現在シリア和平協議を主導している。ロシアの影響力

クルド人はアメリカの十分な支援が得られないうちから、強力な装備をもつISに対し奮戦していた。2015年1月にISが撤退したことでクルド人の勝利に終わったコバニの戦い以降、着実にISの支配地を奪還し昨年10月にはラッカを陥落させた。



ヨーロッパ議会におけるトルコの報告者[カティ・ピリ](#)は、[IS やヌスラ戦線はヨーロッパの脅威だが、PKK はそうではないと発言](#)している。PKK が欧米のテロ組織リストに名を連ねているのも、NATO の重要加盟国トルコが声高に主張したからに過ぎない。トルコが支援してきたヌスラ戦線や IS は世界の脅威であるが、クルド人勢力はトルコやイラク、イラン、シリアといったクルド問題を抱える国以外には脅威にならない。寧ろイスラム過激派の脅威と戦っていることから、世界はトルコよりクルド人を支持するのも無理はない。

北クルディスタン(トルコ領南東部)



4日、[トルコ裁判所は人民民主党\(HDP⁷\)副党首イドリス・バルケンに16年の刑を下した](#)。容疑はトルコでテロ組織に指定されている PKK のメンバーだったと発表しているが、特に根拠は示していない。トルコにおいて、クルド人の権利を擁護する者は全て PKK の一味ということにして弾圧する手法がまかり通っている。トルコ出身者のみならず、クルド運動に身を投じる人々はクルド解放闘争の象徴として PKK とその指導者アブドゥッラー・オジャランを称えることが多い。HDP としては、PKK のゲリラ活動を支持したことはない。2015年9月以降トルコのクルディスタン各地でトルコ軍とクルド人武装勢力・市民防衛隊(YPS⁸)の戦闘が激化した際に、指導者デミルタシュは双方に自制を訴えた。

東クルディスタン(イラン領西部)

7 トルコ語の党名 Halkların Demokratik Partisi の略。意味としては「あらゆる人々のための民主党」だが、便宜上「人民民主党」、「国民民主党」と称されることが多い。

8 市民防衛隊のクルド語、Yekîneyên Parastina Şîvî(市民)の略。PKK の都市ゲリラ部門として結成された。



東クルディスタンでは、昨年末から聖地マシュハドのデモに端を発したイラン全土の抗議運動に呼応して、各地でクルド人が街頭行動に出ている。そのような情勢下 [東クルディスタンの解放に向けて活動する3派は、クルド人住民に抗議運動への参加](#)を呼びかけた。PKK のイラン支部と評されることの多いクルディスタン自由生命党(PJAK⁹)は大晦日、「東クルディスタンはイランに大変革をもたらす力を持っている。クルド人はイランを民主的政権へ移行することができる」との声明を発した。さらに政権が抗議運動を「外部勢力」の煽動と評したことも強く非難した。最も伝統あるイラン・クルディスタン民主党(PDKI¹⁰)は、「我々は我が人民に平和的に、自衛の必要に迫らない限り実力行使は控えながら抗議運動に参加することを訴える」と声明を発した。コマラは、「革命防衛隊は、独裁政権を非難するイラン人民の正当な要求を封じ込めようと全ての力を結集している」との声明を発した。PDKI から分派したクルディスタン民主党(HDK-Î¹¹)は、コマラの声明を支持した。ケルマンシャーでも大規模かつ激しい抗議運動が展開された。ケルマンシャーは、シーアのクルド人が多数であることからムッラー政権寄りと見られ、事実イラン革命後のクルディスタン独立に向けた動きには距離を取っていた。各地でデモの沈静化が報じられる中で、クルディスタンにおいては粘り強く抗議運動が継続したことも特徴的であった。今後イランのイスラム体制に綻びが生じることが予想される中で、クルド人の果たす役割が期待される。

9 クルディスタン自由生命党のクルド語、Partiya(党) Jiyana(生命) Azad(自由) a Kurdistanê(クルディスタン)の略。

10 イラン・クルディスタン民主党のクルド語、Partiya Demokrat a Kurdistanê Îranê の略。史上初のクルド人共和国「マハーバード共和国」建国を主導した。イラクの KDP は、パルザニ大統領の父ムラ・ムスタファが同党を参考に、イラクで結党したもの。

11 クルディスタン民主党のクルド語、Hizba(アラビア語からの借用語で”党”の意) Demokrat a Kurdistanê の略。

文責: 並木宜史(日本クルド友好協会研究員)